

## ご使用になる前に必ずお読みください



- ご使用前に必ず本書および本書の「安全にお使いいただくために」をお読みください。
- 内容をご理解の上正しくご使用ください。
- 本書をお読みになったあとも本書を大切に保管し必要に応じてご活用ください。

# Canon

# HS-1200TC



E-J-1506

使用説明書

## 電源

本機は、太陽電池と内蔵電池の2電源を併用しています。電源は周囲の明るさにより自動的に太陽電池または内蔵電池に切り替わりますので、照度の低い所でもご使用いただけます。



- 電池を交換する際は、小さなお子様が誤って電池を口に入れないように手の届かない場所で行ってください。
- 万一、飲み込んだ場合ただちに医師にご相談ください。
- 破裂や火災の原因になることがあります。
- 電池を充電したり分解しないでください。
- 電池を温度の高い場所に置いたり、直接加熱したり、焼かないでください。

## 電池使用上のご注意

- 電池の極性(+、-)を間違えないように入れてください。電池の極性を間違えて入れると事故の原因となります。
- 使用済みの電池は、+極と-極をテープで絶縁してから、お住まいの地域の廃棄基準に従って廃棄してください。
- 電池はあまり使用しない場合でも少なくとも2年に1回は交換してください。
- 電池の残量が少なくなった状態で本機を使い続けると、誤操作が生じたり、保存したメモリが破損したり消えてしまったりすることがあります。大切なデータは常に書き留めるようにした上で、電池はできるだけ早く交換してください。
- 液もれなどによる故障を防ぐため、長時間使用しないときや電池を使い切ったときは電池を取り出してください。
- 内蔵電池は長時間にわたりご使用いただけます。内蔵電池が寿命になっても、太陽電池計算機としてご使用になれますが、引き続き内蔵電池でご使用になりたい場合は、右の手順で電池交換を行ってください。



電池交換後は必ず **ON/CAL** を押し、税率を再設定してください。

- ◆ 本機は電池の消耗を防ぐため、約7分間操作を行わないと自動的に電源が切れ、表示が消えます(オートパワーオフ機能)。この場合は、**ON/CAL** を押すと再び電源が入ります。

## 安全にお使いいただくために

- 直接日光の当たるところや、急激な温度変化のあるところ、湿気、ごみ、ほこりの多いところでのご使用はお避けください。
- 計算機をふくときは乾いた柔らかい布をお使いください。絶対にシンナーやベンジン、ぬれ雑巾等はお使いにならないでください。
- 計算機を分解しないでください。万一、異常が感じられたら、販売店またはキヤノンお客様相談センターにご相談ください。
- 液晶表示部はガラスでできていますので、強く押さえないでください。割れることがあります。
- 強いショックを与えたり、本機の上に本などの重いものを置かないでください。大きな力が加わると壊れることがあります。
- 低温の場所で使用すると、液晶表示の応答が幾分遅くなるがありますが、これは液晶の性質によるもので故障ではありません。
- 乾燥した天候や使用時の摩擦等により、静電気の影響で液晶画面に黒線や残像などが残ることがありますが、使用に影響はありません。また、それらの表示は時間経過により消えます。

本機を廃棄する際は、地方自治体の条例に従って処理をするようお願い致します。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

**キヤノン計算機ホームページ [canon.jp/cal](http://canon.jp/cal)**

## ●お問い合わせ窓口



キヤノンお客様相談センター 0570-04-0025

[受付時間] 平日・土 9:00 ~ 17:00

※ナビダイヤル。休業日: 日・祝日、1月1日~3日、12月31日

※上記番号をご利用頂けない場合は、03-6634-4273をご利用ください。

※IP電話をご利用の場合、プロバイターのサービスによってはつながらない場合があります。

※上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

2023年6月現在

## キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 お問い合わせ先 0570-04-0025

© CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. 2023

PRINTED IN CHINA

## キーの説明

- ON/C** **電源オン/クリアオールキー**：電源を入れるときに使用します。計算中にこのキーを押すと、メモリも含めたすべての計算をクリアします。(税率はクリアされません。)
- C/RC** **入力訂正/クリアキー**：入力した数値を訂正するときに使用します。誤った数値を入力した直後にこのキーを押すと、表示がクリアされ、正しい数値を入力し直すことができます。2回続けて押すと、計算途中の内容をすべてクリアします。(メモリ計算の内容はクリアされません。)
- ⇄** **サインチェンジキー**：表示数値の符号を反転させるキーです。

## 計算しましょう

◆ 計算を始める前に、必ず **ON/C** を押してください。

計算例	操作	表示
混合計算 140-25+22=137 9÷5×3.2+7-1=11.76 (2+4)÷3×8.1=16.2 -5+10=5	<b>ON/C</b> 140 <b>-</b> 25 <b>+</b> 22 <b>=</b> 9 <b>÷</b> 5 <b>×</b> 3.2 <b>+</b> 7 <b>-</b> 1 <b>=</b> 2 <b>+</b> 4 <b>÷</b> 3 <b>×</b> 8.1 <b>=</b> 5 <b>-</b> 5 <b>+</b> 10 <b>=</b>	( 0. ) ( 137. ) ( 11.76 ) ( 16.2 ) ( 5. )
入力訂正の例 (誤) 2×2 → (正) 2×3=6 (誤) 152x → (正) 152+99=251 (誤) 123455 → (正) 123456	2 <b>×</b> 2 <b>×</b> 2 <b>=</b> 152 <b>+</b> 99 <b>=</b> 123455 <b>-</b> 6	( 6. ) ( 251. ) ( 123456. )
定数計算 2+3=5 4+3=7 1-2=-1 2-2=0 2×3=6 2×4=8 6÷3=2 9÷3=3	2 <b>+</b> 3 <b>=</b> 4 <b>+</b> 3 <b>=</b> 1 <b>-</b> 2 <b>=</b> 2 <b>-</b> 2 <b>=</b> 2 <b>×</b> 3 <b>=</b> 2 <b>×</b> 4 <b>=</b> 6 <b>÷</b> 3 <b>=</b> 9 <b>÷</b> 3 <b>=</b>	( 5. ) ( 7. ) ( -1. ) ( 0. ) ( 6. ) ( 8. ) ( 2. ) ( 3. )
メモリ計算 3 × 4 = 12 -) 6 ÷ 0.2 = 30 -18 +) 200 182	3 <b>×</b> 4 <b>=</b> 6 <b>÷</b> 0.2 <b>=</b> -18 200 <b>+</b> 182	( M 12. ) ( M 30. ) ( M -18. ) ( M 200. ) ( M 182. )

## オーバーフロー

次の場合は、オーバーフローサイン(E)を表示して、以降の置数、演算を停止します。オーバーフローは **ON/C** を押して解除してください。

(1) 演算結果の整数部が12桁を超えた場合  
演算結果は上位12桁のみを表示し、下位桁はカットされます。そのときは演算結果に小数点が表示されます。最上位桁から小数点までの桁数を数えると、カットされた下位桁の桁数を知ることができます。

計算例	操作/表示
123,456,789,012 × 10,000 = 1,234,567,890,120,000 エラー	123456789012 <b>×</b> 10000 <b>=</b> ( E 1234.56789012 )

(2) メモリ内容の整数部が12桁を超えた場合(Mが点滅します。)  
メモリがオーバーフローしたときは **ON/C** を続けて押すと、オーバーフローする直前のメモリ内容呼び出すことができます。

◆ オーバーフローした計算結果はメモリに累積されません。

操作	表示
333333333333 <b>×</b> 3 <b>=</b>	( M 999999999999. )
123 <b>×</b> 456 <b>=</b>	( M 1.00000005608 )
<b>ON/C</b>	( M 1.00000005608 )
<b>ON/C</b>	( M 999999999999. )

(3) 除数が0の除算を行った場合

操作	表示
200 <b>÷</b> 0 <b>=</b>	( E 0. )

- **シフトキー**：表示された数値を1桁ずつ矢印の方向にずらし最下位をクリアするときに使用します。誤って入力したときに、1桁ずつ訂正することができます。
- M<sub>+</sub>** **メモリプラスイコールキー**：数値または演算結果をメモリに加算するときに使用します。
- M<sub>-</sub>** **メモリマイナスイコールキー**：数値または演算結果をメモリから減算するときに使用します。
- RM/CM** **リコールメモリ/クリアメモリキー**：1回押すとメモリ内の数値を呼び出します。2回続けて押すと、メモリ内の数値をクリアします。

計算例	操作	表示
自乗・べき乗 4 <sup>3</sup> = 64	4 <b>↑</b> 3 <b>=</b>	( 64. )
逆数計算 1/2 = 0.5	2 <b>1/x</b> <b>=</b>	( 0.5 )
パーセント計算 ① 300の27%は? 300 × 27% = 81 100 ② 11.2は56の何%? 11.2 ÷ 56 × 100 = 20	300 <b>×</b> 27 <b>%</b> <b>=</b> 11.2 <b>÷</b> 56 <b>×</b> 100 <b>=</b>	( 81. ) ( 20. )
割増し計算 1,200+(1,200×17.5%) =1,410	1200 <b>+</b> 17.5 <b>%</b> <b>=</b>	( 1410. )
割引き計算 1,200-(1,200×17.5%) =990	1200 <b>-</b> 17.5 <b>%</b> <b>=</b>	( 990. )

## 税計算

計算例	操作	表示
税率の設定 (10%に設定)	<b>ON/C</b> <b>TAX</b> 10 <b>TAX</b>	( TAX% 10. )
確認 (税率10%のとき)	<b>ON/C</b> <b>TAX</b> <b>ON/C</b>	( TAX% 10. )
※税率設定のとき、8を入力すると8%、10を入力すると10%の税率を設定することができます。(任意の数字を入力して任意の税率が設定できます。)		
税込計算 例：税抜表示額1,000円の場合の税込額/税額を求めます。(税率は10%に設定)	1000 <b>TAX</b>	( TAX+ 1100. )
税抜額=?	1000 <b>TAX</b>	( TAX 100. )
税抜計算 例：税込表示額1,100円の場合の税抜額/税額を求めます。(税率は10%に設定)	1100 <b>TAX</b>	( TAX+ 1000. )
税抜額=?	1100 <b>TAX</b>	( TAX 100. )
◆ <b>TAX</b> / <b>ON/C</b> を押すごとに、金額→税込額/税抜額→税額の順に表示されます。		

## 仕様

- 型式：キヤノン「HS-1200TC」
  - 表示：液晶表示 12桁
  - 演算桁数：置数、被演算数、演算数：12桁、結果：上位桁優先 12桁
  - 使用温度範囲：0℃～40℃
  - 外形寸法：162mm (奥行) × 105mm (幅) × 11.8mm (高さ)
  - 重量：150g (電池含む)
  - 電源：太陽電池およびリチウム電池 CR2016 × 1
- ※改良のため、予告なく仕様の変更をおこなうことがありますので、あらかじめご了承ください。

## 抗菌対応



無機系抗菌剤

練込：キー、上下ケース、電池ぶた  
塗装加工：上下ケース、電池ぶた  
JPO122123A0018V

SIAAマークは、ISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。